



勝彦の千思万考

12/15 国家戦略特区の3次指定が発表されました。残念ながら共同提案をした小郡市の提案は採用されませんでした。国家戦略特区は岩盤規制改革の突破口となるべきものですが、様々な規制がある中でも特に規制の強い農業振興地域を開発する規制緩和と九州の農産物のブランド化を進め、農業と産業の循環を作り九州全体の経済活性化を目的とした「九州ブランドینگ拠点」の創生のために、鳥栖インターチェンジから概ね4km以内の範囲で農地の開発を可能にするというものが、大きな壁となっています。

今回は残念な結果となりましたが、内閣総理大臣が議長を務める国家戦略特区諮問会議の中で、民間有識者から今後の進め方について意見が出され、多くの提案の中から特に3地域に限っては総合的支援を行い、事業の実現を図るとともに必要に応じて次回の指定に繋いでいくべきであると提案がなされ、鳥栖、小郡、基山の共同提案もその3つの中に入りました。

多くの自治体や企業が提案する中、現在までに全国で10の区域でしか指定がされていない狭き門です。次のステップに向かって、……重要な正念場が続きます。



鳥栖ジャンクション

勝ちちゃんのてくてく雑記

小郡駅前の煌びやかなイルミネーションが、多くの人々を楽しませてくれています。クリスマスにはカップルを対象に写真とスイーツのイベントも開催されたとか…市外の人々もたくさん来られたそうです。

商工会の青年部を中心に賑わいを作ろうと取り組まれた事業です。

でも、本来輝いていなければならない、きらめきの塔の上の部分に煌めいていません。

平成2年のふるさと創生1億円事業を活用して、小郡の玄関口である西鉄小郡駅前に市が設置したもので、電飾がなされ、音楽が流れ、噴水が整備されているのですが、今は全て故障しているということでした。

私自身平成24年の9月議会で一般質問をして整備されていないきらめきの塔の状況をどのようにするのか？早急な対応を要望しましたがなされていなかった事に残念であり、また最後まで確認をしなかった自分自身に対して反省をさせられました。

《臥薪嘗胆》煌めくイルミネーションを見るたびに悔しい思いを忘れずにこれからのまちづくりを実践します。



小郡駅前のきらめきの塔

近況報告

夏からの無駄な抵抗(ダイエットが功を奏したようです)の効果が出たようで、「最近痩せたんじゃないの～」と言われて喜んでいる今日この頃です。

が、調子に乗って「痩せたやろ～」と人に言うところ「あら、そうかな～」だって。。。

リバウンドしないように年末年始の暴飲暴食に気をつけます。



井上勝彦プロフィール

- 昭和41年2月生まれ うお座 A型
- 県立浮羽高校(現在 浮羽実業館) 35回卒
 - (株)プリンスホテル
 - (社)みい青年会議所 第31代理事長
 - 平成17年4月より小郡市議会議員 現在4期目

- 現在
- 議席番号18番 政党は無所属 会派は清和会
 - 議長
 - 総務文教常任委員会 委員 他

《現在活動中の団体》

- ・NPO法人 元気っ子未来塾 監事
- ・明るい社会づくり運動県南地区協議会 常任理事
- ・福岡都市圏研究会 会員
- ・キャプテン@九州 会員

井上勝彦事務所 / 〒838-0138 小郡市寺福童322-1
専用ダイヤル 0942-73-3966

◆重複して送付されたり、宛名変更などがある場合は、お手数ですが井上勝彦事務所までご確認ください。

小郡市議会議員

井上勝彦後援会

勝ちちゃんタイムズ

KATCHAN TIMES

TOPIX

—最近の出来事—

No.23 New Year 2016

迎春



11/29
オータムフェスタにてオープニングのケーキカットに参加しました。市内外から多くの方にお越しいただき大盛況でした。



8/24
県女性消防操法大会の訓練を激励。9/6の大会に向けて頑張ってください。



12/10
基幹産業である農業に大きな影響を及ぼすTPPについて緊急要請を受けました。意見書提出など国への働きかけが必要です。



10/25
野田宇太郎生誕祭にて晴天に恵まれましたが、異常気象で隣の桜が咲いていました。



10/11
ふれあい運動会に《チーム議会》で参加しました。



8/29
市民まつりにて今年最後の練習をして《チーム議会》で総踊りに参加しました。



12/29
消防団の年末夜警に激励に行きました。市民の安心・安全のために昼夜の活動ありがとうございます。



11/4
平成27年 市功労表彰式にて永年市政発展のためにご尽力いただきありがとうございます。



10/16
3回目となる鳥栖市議会との勉強会。国家戦略特区の連携を確認。



9/12
小郡駐屯地の記念行事に参加。ヘリを使っての水害時の救助訓練を見学。



12月議会で最後となる仮庁舎での議会の模様です。



11/5~7
今年も市民の皆さんとの意見交換会を開催。多くの貴重なご意見をいただきました。



10/21
中部十市議会議長会で山口県萩市の吉田松隆先生の朗唱教育とまちなか博物館を活用した観光事業について視察。



9/13
小郡市、大刀洗町合同での地域防災訓練が実施されました。



9月議会報告

9月1日～29日までの29日間の会期で開催しました。13件の議案と、平成26年度の一般会計を含めた決算の認定8件が提出されました。決算の認定については決算審査特別委員会を設置して集中的に審査をしました。1年間のタイムラグはありますが、平成28年度の予算に反映させるために様々な観点から議論が交わされました。また、2件の意見書を国の関係機関に提出して要望をしました。

審議された主な案件

議案第59号

平成27年度 一般会計補正予算(第3号)の承認について
2億4586万円を追加した197億7283万円とする提案。

主な歳出

庁舎管理費 1100万円
本館の耐震工事に伴い、市民の利便性向上のために1階フロアの改装を行うもので、ローカウターの増設や待合室の座席の増席、車いす対応の記帳台の設置、スムーズな案内のために、案内サインの充実や、新たにボイスコールシステムの整備をするものです。



耐震化がなされ利便性向上のために改装された本館1階フロア

農地費一般事業費 9790万円の減額
稲吉地区河川応急対策事業及び農業基盤整備促進事業で力武、八坂地区に予定していた暗渠排水整備については、国からの予算割当がなかったために減額をするものです。

小郡小学校改修費 1800万円
体育館屋根が防水層劣化により雨漏りが著しくひどくなったためにアスファルト防水改修工事を実施するものです。



屋根改修工事中の小郡小学校体育館

三国小学校増築費 1億4000万円
住宅開発による児童数増や大規模校としての第2理科室の設置及び少人数学習のための教室合わせて5教室分を増築するものです。

大原中学校改修費 1410万円
1階と2階を結ぶ昇降機が老朽化して不具合があるために昇降機の改修と、通級教室を2学級に拡大するために改修をするものです。

三国校区公民館管理費 1151万円
駐車場が不足している状況であり、公民館南側の用地を駐車場用地として買収するためのものです。新たに4～50台の駐車スペースが確保できます。

認定第1号

平成26年度 一般会計歳入歳出決算認定について
193億7918万円で、昨年を上回り過去10年間で最大規模の決算となりましたが、地方交付税が減額されたことや義務的経費の増大、扶助費が増加したこと、投資的経費に使えるお金が減少し、財政力の弾力化を示す**経常収支比率**は前年より4.6%増えた97.1%となっています。少子高齢化による扶助費は増加を続けており、また公共施設の新設や維持補修のための改修が見込まれることから厳しい財政状況が続くものと思われます。

市の借入金残高は一般会計で183億3700万円(前年より2億300万円の減)
(臨時財政対策債の86億1000万円を含みます。)
下水道特別会計で116億4500万円(前年より2億8500万円の減)
合計 299億8200万円です。(前年より4億8800万円の減)
市の貯金は、44億円です。(前年より3億9000万円の減)

※**経常収支比率**とは、収入の中に占める義務的に使われるお金の割合を示したもので、国の指導では市町村は75%を上回らないことが望ましいとされています。

次の2件について、小郡市議会として可決、国の関係機関に意見書を提出して要望をいたしました。

教育予算の確保と充実を求める意見書の提出 (総務文教常任委員会提出議案)

「少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための2016年度政府予算に係る意見書採択の要請について」の請願をうけて審査。今までの流れと逆行するかのように、本年、財務省が1年生で導入されている35人学級を見直し40人学級へ戻すように文部科学省に求めている事を踏まえ、また、山積する教育課題解決のためにも、職員定数を増やしこの地域でも同じ教育が受けられるように委員会として意見書を提案しました。

外国人等への差別助長いわゆるヘイトスピーチに対する取組の充実強化を求める意見書の提出 (議員提出議案)



12月議会報告

12月1日～22日までの22日間の会期で開催、13件の議案審査を行いました。また、市議会として1件の決議と、国に対して1件の意見書を提出しました。

審議された主な案件

議案第70号

平成27年度 一般会計補正予算(第4号)の承認について
4億1016万円を追加した201億8299万円とする

主な歳出

心身障害者福祉費 1億5400万円
障害者の施設訓練や地域での生活を支援するもので、当初より利用者が増加しているために増額をするものです。

生活保護扶助費 4122万円
前年度との決算比較で114%の伸びが見込まれるため、また前年度の生活保護扶助費への国庫負担金が確定したためのものであります。

選挙管理委員会運営費 260万円
公職選挙法の改正(選挙権年齢の18歳への引き下げ)に伴う、選挙人名簿電算システム改修のためのものであります。



議案第73号

久留米市との久留米広域連携中枢都市圏の形成に係る連携協約の締結について

人口減少・少子高齢化が進行する中、小郡市、久留米市、大川市、うきは市、大木町、大刀洗町の4市2町が、一体となって圏域の経済を活性化し雇用の場を創出するとともに、圏域の新たな魅力を創造し、大都市圏から本圏域への新たな人の流れを創出することなどを目的に取り組むものです。

教職員定数に関する意見書の提出 (総務文教常任委員会提出議案)

財務大臣の諮問機関である「財政制度等審議会」が平成27年10月26日に、「児童生徒数の減少に合わせて教職員定数を機械的に削減すべき」との考え方をしめしたことを踏まえて、教育の充実は極めて重要な未来への先行投資であり、必要不可欠なものと考え、9月議会に引き続き委員会として意見書を提案しました。

決議案第2号

二セ電話詐欺撲滅に関する決議について

人の善意や優しさに付け込んで大切なお金を騙し取る卑劣な二セ電話詐欺が後を絶ちません。小郡市議会は市内で暮らす人々から一人の被害者も出さないとの強い決意で、二セ電話詐欺撲滅活動の先頭に立ち取り組むことを宣言して決議しました。



二セ電話詐欺被害防止活動等の検討会を小郡警察署にて開催